

社会で活かす数学の力

～保険数理で学ぶ数学的思考～

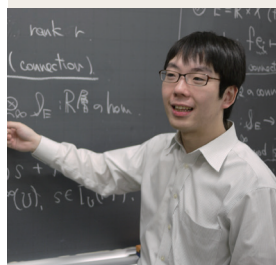
「中学や高校で学ぶ数学は、何の役に立つのだろうか？」

数学が苦手な人も、得意な人も、多くの人が一度は疑問に思ったことがあるのではないのでしょうか。数学がさまざまな科学技術を支える基礎になっているのは確かですが、実社会で数学を直接使う場面はなかなか想像しづらいかもしれません。

今回の冬期特別セミナーでは、実社会で数学が活かされている例として保険数理(保険で用いられる数学)を紹介します。保険は病気や事故のような、いつ起こるか分からない不確実な事象を扱うことから、確率や統計を用いた分析が不可欠です。保険会社にはアクチュアリーという数理業務の専門職種があり、日々こうした分析を行っています。

数学を実社会に用いることは有益である一方、「数学で求めた結果は間違いない」と思い込んでしまうと思わぬ間違いが起きることもあります。数学の力を正しく社会で活かすにはどうすれば良いか、簡単な例で実際に手を動かしてみながら一緒に考えてみませんか？基本的なことから解説しますので、保険の仕組みについて知らなくても全く問題ありません。また、講演者の経験から、アクチュアリーの仕事についてもお話する予定です。中1生から高校生、保護者の方までどなたでもご参加いただけます。ぜひ、お問い合わせのうえご参加ください。

●講演者 こんどう ひろき
近藤 宏樹



K会数学科講師

東京大学大学院数理科学研究科修士課程修了、九州大学大学院数理学府後期博士課程修了。

修士課程修了後、アクチュアリーとして日新火災海上保険株式会社、アメリカンホーム医療・損害保険株式会社にリスク管理、収支分析、保険負債評価等に従事する。公益社団法人日本アクチュアリー会正会員。現在は河合塾教育研究部にてカリキュラム・教材等の研究開発に携わる。国際数学オリンピック銅メダル(第41回韓国大会・第42回アメリカ大会)、銀メダル(第43回イギリス大会)。

公益財団法人数学オリンピック財団理事・JCIMO委員。

開催日時

12/24 土

14:00~16:00 (13:30開場)

受講料

1,000円

当日、受付にて
お支払いください

※筆記用具をご持参ください

会場

K会 本郷教室

(河合塾本郷校内2階)

※地図・アクセスは1頁をご覧ください

申込方法

K会事務局(本郷教室)

までお電話ください

※定員になり次第、締切とさせていただきます

【受付期間】10/10(月・祝)~12/22(木)



0120-540-315

受付時間13:00~20:00(日曜日と12/23は休み)